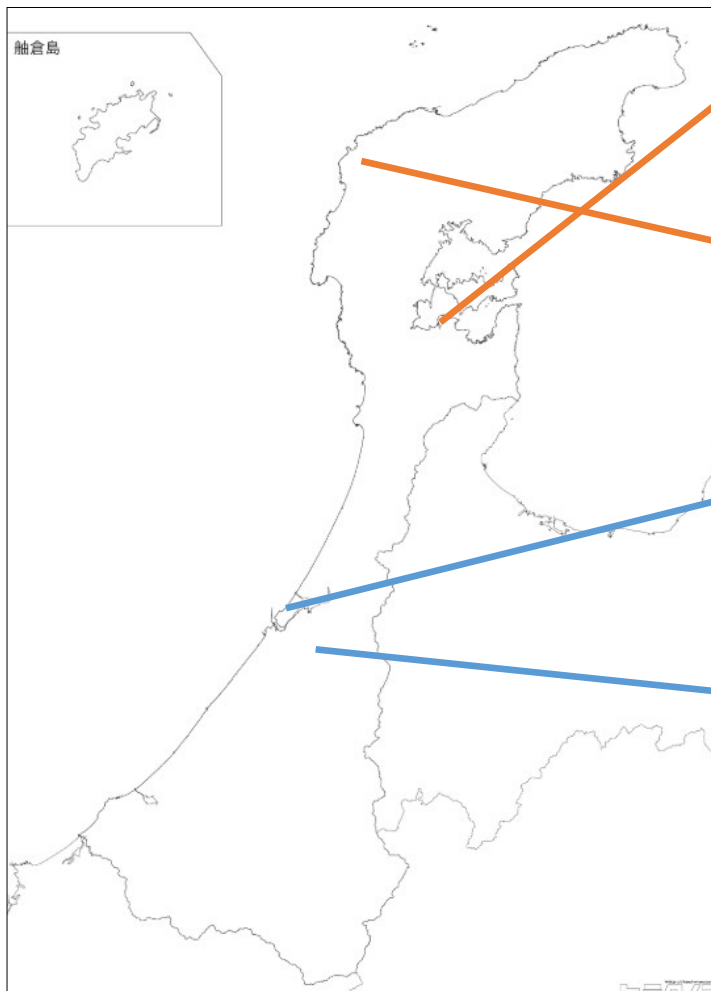


能登半島被災地ボランティア

12月2日～5日



1日目、七尾市
旅館「宿守屋寿苑」

2日目、輪島市
浄方寺

ボランティアベース
内灘聖書教会

宿泊先
金沢独立キリスト教会



↑内灘聖書教会



←1日目ボランティア



1日目 宿守屋寿苑

旅館の食器運びをしました。

電気がないため薄暗く、エレベーターがないなか2階の宴会場から階段を使って1階まで降ろし、外の別館に運びました（女性陣は軽いものだけ・・・）。



お昼は、温かいポトフを
ごちそうになりました。





ロビーにはたくさんの荷物が山積みになっていて、被災から11カ月たっても片付けの終わりが見えない様子に胸が痛みました。荷物の中に、地震発生時の時刻で針が止まっている時計がありました。

作業が終わった後、七尾聖書教会の梶山先生を訪ねました。さらに、この日は裕子先生のお誕生日。ケーキでお祝いしました。お誕生日おめでとうございます！



↑左から、ホーリネス教団の宮崎先生、松沢先生、七尾聖書教会の梶山先生



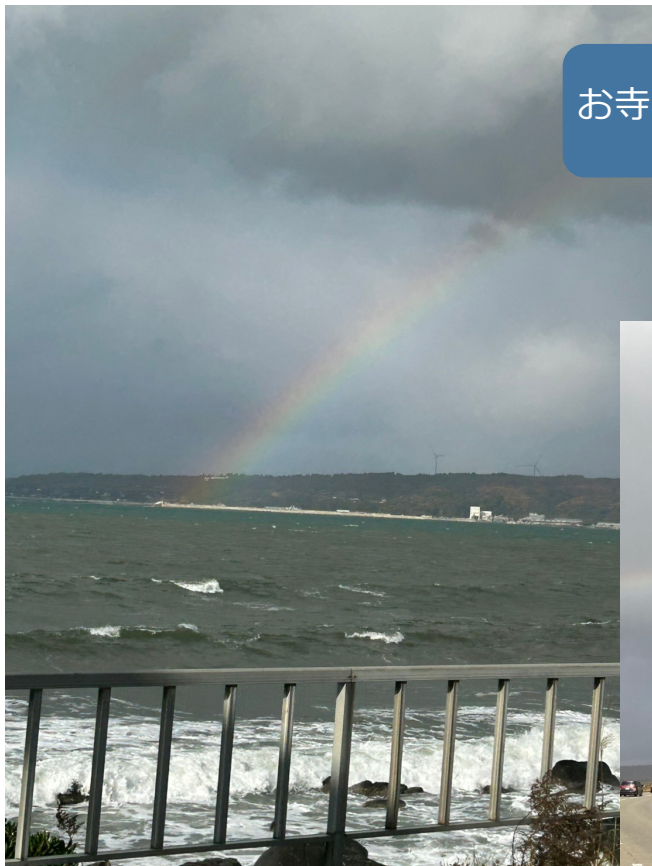


2日目 浄方寺

ぽつんと一軒家のような山の中にあるお寺での作業。ここでは、地震に加え、土砂災害の被害に遭い、家じゅうがカビだらけになってしまいました。壁、床、天井をはがし、中の断熱材を除去する作業をしました。



お寺へ行く途中、きれいな虹が出ていました。



隆起した海岸

ここに写っている手前の陸地は全て、海の底だったのが、地震によってせりあがったものだそうです。

お寺の前の川。土砂が両岸の田畑を全て押し流してしまいました。





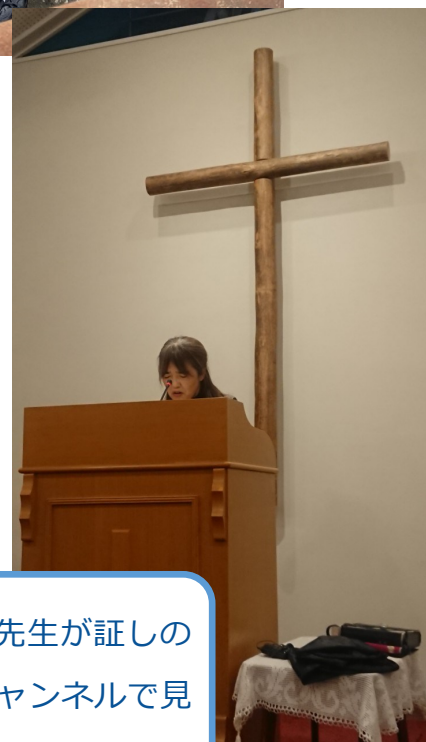
まだ崩れたままの家屋がたくさん残っていました。



9月の豪雨による土砂災害は、仮設住宅のすぐそばまで迫ったそうです。写真奥の建物（仮設住宅）の目前まで、川の土手がえぐり取られています。



←金沢独立キリスト教会の岡田先生（右）と



水曜日の夜、金沢独立キリスト教会の祈禱会で、裕子先生が証しのご奉仕をされました。その動画が同教会のYouTubeチャンネルで見られます。←左のQRコードからアクセスしてください。